

平成30年度登録引率者の募集と養成研修のあり方について

知床五湖登録引率者は、ヒグマと遭遇しないよう遭遇回避の行動をとりながら遊歩道を引率し、ヒグマに遭遇した際に同行者の安全を確保する責任を担っており、次の知識・技術を身につけていることが求められています。

- ①知床五湖の地理を熟知していること。
- ②知床五湖に生息するヒグマの生態に関する知識を有していること。
- ③知床五湖利用時のヒグマとの遭遇を回避するための技術を有し、的確に行動できること。
- ④知床五湖利用時のヒグマとの遭遇時に利用者を誘導して安全に待避できること。
- ⑤知床五湖で同行者を引率する際の危機管理に関する知識を有していること。
- ⑥知床五湖で最大10名の同行者の統率をとり行動できること。

知床五湖登録引率者審査部会では、これらの知識・技術を身につけるための養成研修を実施しておりますが、特に同行者への引率能力の担保を図るために、平成30年度以降の新規養成者募集要領、養成研修カリキュラムについて、以下の通り変更を行います。

○新規引率者募集要領

新規養成者の応募条件

- ①知床五湖利用調整地区制度の趣旨・目的に賛同し、登録引率者資格の取得を希望する者
- ②同行者に対する引率能力に関して以下のいずれかを満たしている者。ただし山地、森林、里地における引率に関するものに限る。
 - ・過去1年以内に20回以上の自然ガイド（有償）の実務実績がある者。
 - ・各地域の自然ガイド団体、観光協会等の機関による推薦がある者。
 - ・自然ガイドに関する相応と認められる資格等^{*}を有している者。
- ③知床五湖の利用のあり方協議会が主催する養成研修を全て受けることができる者。

^{*}日本山岳ガイド協会、北海道体験観光推進協議会が認定する資格又はそれに準ずるもの、若しくは更新制のある資格を想定し、可否については知床五湖登録引率者審査部会において判断する。

○養成研修カリキュラム

研修	現行内容	変更内容
研修D インターン研修1 (ヒグマ活動期ツアー同行)	既存引率者ツアーへの同行 【ガイド経験者2回、未経験者4回】	【一律4回】
研修G 自主引率研修	ヒグマ活動期における五湖以外での引率 【ガイド経験に応じて0～8回】 植生保護期における五湖大ループ引率 【ガイド経験に応じて0～8回】	【一律4回】 【うち2回は既存引率者が同行し指導・評価】
	※各回、一般利用者2名以上の引率を条件	【同、ただし1回以上は8人以上を引率】
研修H 多人数引率研修	研修Gにおいて8人以上の引率を行わなかった場合、8人以上を引率	研修Gに統合